

## 国際わいわいクラブ 埼玉支部 報告

日時 令和元年9月1日(日) 13時00分～16時30分  
場所 大宮カントリークラブ  
講師 高野プロ 山下プロ  
協力 大宮CCスタッフ・ボランティアスタッフの方々  
参加人数 13名  
スタッフ8名 (西山、須賀、鴻谷、三浦、小塩、東大生3名)



### タイムスケジュール

13:00 大宮CC施設 清心館3Fにて開会式を行いました。開会式では当財団の歴史(昭和63年に設立)や活動目的などの説明があり、今年度のテーマでもある「挑戦、体験、参加」についてのお話がありました。明日から新学期が始まる子供達やすでに始まっている子供達と、地域によって夏休み期間が違うのは、昔と違ってびっくりしました。宿題が終わった子、まだな子も元気にみなさんの話を聞いていました。(写真1)

13:10 今回のわいわいクラブは、まず東大生による講義が行われ、トイレの歴史、お金の歴史、オリンピックの歴史とそれぞれのテーマで、講義がありました。フィリピンに渡航した時の体験談や縄文時代からのトイレの様子、世界中に輸出されている人気の温水シャワー付き便座等の説明がありました。

お金の歴史では、古代からの物々交換から始まりものになり変わり貨幣が流通するようになり中国のお金を見本にお金を作られたり、金や銀の割合を変えてお金を作ったりといろいろなお話が聞けました。最近では、クレジットカード、電子マネー、携帯電話等での支払いや、インターネットバンキングによる支払いも増えてきているようです。

オリンピックの歴史では、紀元前9世紀ごろから始められ、現代のオリンピックは世界平和を目的としたスポーツですが、古代オリンピックはギリシアを中心とした宗教行事のひとつだったそうです。五輪の輪の意味として、大陸、色を意味しています。そして、聖火のお話や2020東京オリンピックの新種目等のお話がありました。新種目では、BMX、スケボー等子供達も新種目であることを知っていました。(写真2) 講義の後は、参加者全員がスナッグゴルフで準備運動を行いました。(写真3)

14:00 調理実習では手巻き風サンドイッチ作りを体験しました。みんなが好きな、ツナやハムを巻いて、サンドイッチ作りを楽しんでいました。たくさんの具材を巻きすぎてパンからあふれている子供たちもいました。また食事をしながら第一部に行った東大生の講義に、子供達から数多くの質問が東大生スタッフにありました。(写真4)

15:00 大宮 CC 紅コースにて、ゴルフ体験スタート。夏休みも終わり暑さもひと段落しました。まだ油断はできず、水分補給を十分にしながら、プロのコーチの教えを一生懸命練習していました。ボランティアの方々やスタッフお付添いいただき、事故なく安全にプレーをすることが出来ました。(写真5)(写真6)

16:40 全プログラム終了 閉会式



(写真1)



(写真2)



(写真3)



(写真4)



(写真5)



(写真6)

初回登録 1,000円 (登録者は無料)

当日参加費 1,000円 (コースプレー代を含む)

ジュニアの為に、1回の講義とコースでのプレーで1,000円というお値段は、ボランティアスタッフの皆様や協力団体の皆様のご協力の元実現したお値段でございます。今後、プログラムへの参加希望やご協賛等のお問い合わせは国際青少年育成振興財団事務局までご連絡ください。

お問い合わせは

一般財団法人 国際青少年育成振興財団

国際わいわいクラブ事務局

電話 03-6438-9783 担当 鴻谷・西山